

平成 28 年春の「交通安全総点検」

協議結果

実施日：平成 28 年 6 月 16 日（木）
場 所：三豊市立山本小学校

交通安全総点検 要望内容

山本小学校 No.1

| 番号 | 場 所 | 課題・問題点など | 要望内容・対策 |
|----|--|--|---|
| 1 | 県道財田西豊中線歩道山本小学校前付近  | 側溝のグレーチングの未設置箇所があり、歩道通行時に大変危険である。また、児童に関わらず特に夜間通行時には、未設置部分の確認が困難であると思われる所以、対応を検討したい。 | グレーチング、視線誘導標等の設置 ↓ 側壁の高さが違うため、グレーチングの設置は見送り。 側溝沿いに視線誘導標（デリネータ）を設置。（県土木又は市総務課） |
| 2 | 県道財田西豊中線×市道祇園橋通り線三叉路  | 小学校の新設により通学路となった箇所であり、平成27年度に横断歩道を設置したが、上下校時間帯の車両の交通量が大変多く、横断に危険が伴っている。より安全に横断できる対策を検討したい。 | ・押しボタン式信号機の設置 ・注意喚起の表示（路面表示、看板）等 ↓ 押しボタン式信号機の設置については、信号機設置基準に満たしていないため、見送り。交差点内のカラー舗装を検討する。（県土木又は市総務課） |
| 3 | 市道山本中央線×市道上境線交差点  | 市道山本中央線の歩道が当該交差点を起点に左右に設置されていることから、歩道を通行するため、当該交差点を2度横断している。当該交差点東側に横断歩道の設置を検討したい。 | ・横断歩道の設置 ・歩道の整備等 ↓ 当該交差点東側の横断歩道の設置には、歩行者の安全を確保するための道路整備が必要であり、整備するには長期的な検討が必要。現状は既設の横断歩道及び歩道を利用する方が安全である。 |
| 4 | 市道山本中央2号線×市道上境線交差点  | 交通事故が多い箇所であり、これまでにも交通安全対策をおこなってきたが、依然として交通事故が発生している。沿道には多数の人が利用する商店があり、車両の交通量も多いため、通学児童が安全に通行できるよう対応策を検討したい。 | ・横断歩道の設置 ・注意喚起の表示（路面、看板）等 ↓ 歩道側の横断歩道の設置には、水路蓋の変更が必要。表示ができない。→設置場所の再検討（市総務課）や用水関係者へ協議を行い、検討する。（市建設課）。市道山本中央2号線を1車線にすることも検討する。（市建設課） |

交通安全総点検 要望内容

山本小学校 No.2

| 番号 | 場 所 | 課題・問題点など | 要望内容・対策 |
|----|--|--|--|
| 5 | 県道込野観音寺線×市道山本中央 2 号線三叉路  | 市道山本中央 2 号線は片側 1 車線で 6m の幅員があるため、横断時に危険を伴っている。沿道には多数の人が利用する商店があり、車両の交通量も多いため、より安全に横断するための対策を検討したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道の設置 ・注意喚起の表示 (路面、看板等) 等 ↓ ・横断歩道の設置 (警察) ・市道山本中央 2 号線の外側線の引き直し及びポールコーンの設置による道路整備 (市建設課) |

位置図

